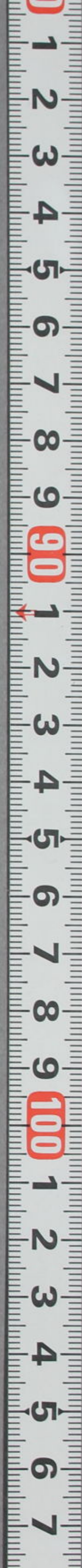


西洋品行論
中村正直譯
第五冊

□ 9
4131
5



9
4131
卷 5

英國斯邁爾斯原撰
敬宇中邨正直譯述

西洋品行論

第五編第六編
明治十三年九月出版

神田鍛冶町

珊瑚閣發兌

西洋品行論

第五編 剛勇ヲ論ズ

- 一 真正ノ剛勇ハ真理職分ノ爲ニ艱苦ヲ忍
ブ者ナリ
- 二 德善ノ勇アルヲ極高ノ人物ト爲ス
- 三 教道ヲ以テノ故ニ刑殺セラレシ人
- 四 教法及モ學術ノ故ヲ以テ窘逐セラレシ
人
- 五 倍根ノ理學始メハ世人ニ譏謗セラル
- 六 理學者世人ニ誣讒セラレシ例

品行論第五編

目錄

- ⑦古時學術ノ窘逐ハ後世ノ鑒戒タルベシ
- ⑧職分ヲ盡シ良心ニ從ガヒ死ニ就シ人
- ⑨摩爾ノ事
- ⑩摩爾ノ妻ノ事
- ⑪摩爾ノ女子馬加列ノ事
- ⑫馬丁路惕ノ事
- ⑬忠直勇毅ナル人ハ死ヲ怕レズ
- ⑭事功ハ忍耐ノ多少ヲ視テ等級ヲ定ムベシ
- ⑮道義ノ勇ハ戰場ノ勇ニ勝レリ

- ⑯人々ノ當ニ務ムベキ剛勇ヲ論ズ
- ⑰天下ノ罪禍ハ柔弱ニ由テ生ズ
- ⑱主意ヲ出シ定斷スルヲ慣習トナスベシ
- ⑲事ヲ成スハ爲メ一字ニ在リ
- ⑳德善ノ勇ヲ振作スベシ
- ㉑今世德善ノ怯弱ヲ論ズ
- ㉒人民選舉ニ與カル人ハ世ニ媚ル者多シ
- ㉓人民ニ佞スル者ハ忌憚スル所ナシ
- ㉔世人率自己ノ意見ヲ主張スル勇氣ナシ
- ㉕民愛ヲ得ント欲スル人ハ賤シムベシ

其最上等ノ品行ヲ有スル人
 其民愛ヲ得ルヲ怕レシ人
 其聰明ニ原ヅケル剛勇ナル人
 其剛勇ナル精神ヲ欠久者ハ事ヲ成ス能ハ
 ズ
 其人ハ眞實ヲ言フ以テ職分ト爲ス
 其德善ノ人ハ一世ノ代理トナリ罪惡ニ敵
 ス
 其天下ヲ治理スル者ハ剛毅ナル人ナリ
 其剛毅ノ力ハ神異靈怪ノ效ヲ顯ハス

其艱難ニ勝ツハ自ラ己ヲ信ズルニ由ル
 其氣力ノ強勇ナルハ實地練習ノ才ヲ長ズ
 其非常ノ功ヲ成スハ心思氣力ノ強キニ在
 其剛毅ハ艱難ニ勝ツハ名木迷ルベカラズ
 其剛毅ハ慈愛ト相ヒ合ス
 其黒王子盛名アツテ謙讓ナクシ事ナリ
 其肥法斯寛弘ノ度量アリシ事
 其道額拉斯他人ノ功ヲ妨ゲサテシ事
 其文場ノ戦ニ英雄寛弘ノ氣象アリシ人

- ① 聖敵ヲ待スル寛大溫柔ナリシ例
- ② 亞里斯托列大人ヲ形容スル語
- ③ 聖陋小ナル人ヲ論ズ
- ④ 異行事ノ善惡ハ意思方法ニ由テ異ナリ
- ⑤ 聖恐懼セザルノ慣習合ス
- ⑥ 哭恐懼ハ想像ノ子息ナリ
- ⑦ 聖婦人亦剛勇ナラシムル教育ヲ受ベシ
- ⑧ 卒剛勇ナル志氣溫柔ナル心情
- ⑨ 聖極小ノ痛苦ニ憊マサル
- ⑩ 聖極大ノ害ナ

西洋 ① 婦人忍受スル剛勇アリシ例

② 婦人英雄ノ武勇ヲ顯ハセシ例

③ 婦人上禮梅兒ノ事

④ 夫人弗蘭林ノ事

⑤ 婦人善行ノ實アレバ名亦逃ルベカラズ

⑥ 聖德善ノ勇アル婦人ノ事

⑦ 婦人撒拉馬丁ノ事

夫。敵。人。漸。進。下。事。不。法。由。其。不。
 善。善。之。更。之。敵。入。之。事。
 夫。敵。人。善。於。實。之。思。亦。然。之。事。
 夫。人。非。蘭。林。之。事。
 夫。人。士。對。其。事。
 夫。人。英。軍。之。事。
 夫。人。受。之。事。

西洋品行論

第五編 剛勇ヲ論ズ

性儀の義書

達尼爾曰ク。猛惡ノ風浪ニ非レバ。水手ノ技
 倆ヲ識ル能ハズ。危險ノ戰場ニ非レバ。將官
 ノ剛勇ヲ試ムル能ハズ。是故ニ人ノ本事ヲ
 知ルハ。ソノ極惡極危ノ時ヨリ善ハ無シ。
 黑爾普士曰ク。往時英雄ノ做トコロノ事業
 ハ。萬世ノ後マデモ勇氣ノ由テ生ズル所ノ
 根源トナルナリ。勇剛ナル人ハ。最モ危難ナ
 ル道途ヲ安穩平和ニ行ナリ。古ノ勇士ノ形



西洋品行論第五編

影ノ前ニ在テ招引スルカニ頼ルト多シ。
 抹計曰ク。汝若シ貴トキ一事ヲ志ザ、ンニ
 ハ。ソノ成就セザル前ニ退轉スル勿レ。其戰
 場ニ。汝ノ心血ヲ灑グトモ。何程艱難障礙ア
 リトモ。汝真正ノ精神ヲ以テ進ミ行クベシ。
 シカラバ。必ズ汝ノ時節到來シテ。賞物ヲ贏
 得スベシ。而シテ志ザストコロノ域ニ達スベ
 シ。
 典テ尼子孫シ曰ク。我等ノ性情古英雄ノ人ト何ゾ
 異ナランヤ。時世ト命運トニ由テ我ヲ弱ク



然レモ。心志ニ由テ強ナルヲ得ベシ。以
 テ争フベク。以テ求ムベク。以テ尋子得ベシ。
 而シテ何ゾ辟易怯退センヤ。
 一真正ノ剛勇ハ真理職分ノ為ニ艱苦ヲ忍
 ブ者ナリ。
 天下ハ剛勇ノ男子婦人ヨリ恩澤ヲ受ルナリ。所
 謂剛勇ハ身體ノ謂ニ非ズ。若シ身體ノ剛勇ハ
 ヲ以テセバ。人ハ猛キ狗ニダモ如ズ。而シテ猛狗ハ
 獸類ノ最トモ智慧アル者ニ非ズ。
 身體ノ剛勇ヲ以テ功勲ヲ奏シ。爵位ノ榮ヲ享ル

者アリ。此レ固ヨリ英雄ニ非ズト曰フベカラズ。然レモコレニ勝レテ真正ノ英雄ト稱スベキハ。真理及ビ職分ノ爲ニ凡百ノ艱難辛苦ヲ忍受スル者ナリ。コノ剛勇ハ湛然寂然タル心思ノ境ニ勉勵シ表著スルモナリ。

(二) 德善ヤ勇アルヲ極高ノ人物ト爲ス。男女ニ限ラズ。極高ノ人物決定スルモハ。德善ノ勇ナリ。詳カニ之ヲ言ハ真理ヲ求メ之ヲ知ルノ勇。公正ナルベキノ勇。忠直ナルベキノ勇。職分ヲ盡スルノ勇。誘惑ニ抵抗スルノ勇ナリ。男女

苟モコノ德ヲ有セザレバ。其他何物ヲ有スル能ハ之ヲ保存スルヲ能ハザルベシ。

我等人類ノ歴史ヲ按シ。開明日進ニ趨クノ階級ヲ尋スルニ。剛勇ノ人。堅忍不拔ノ志。百折不屈ノ氣象ニ由テ。許多ノ障碍ニ抵抗シ。艱難ヲ忍耐シテ。然ル後成就シ保守スルニ非ザルモノナシ。コノ開明ヲ進取セシムル魁首トナルモノハ。思想能ク他人ノ先驅ヲ爲モ。即チ大發明ヲ爲ス。人邦國ニ大勲勞アル人。其他種々ノ生涯ニ於テ。大事業ヲ成ノ人。皆是ナリ。蓋シ古ヨリ真理及ビ

教道ノ大ナル者未ダ曾テ多少ノ讒謗窘逐ヲ受
 ズシテ公論ニ許可セラレシヤラザルナリ。日
 耳曼ノ詩人海尼曰ク。絶大ナル靈魂アリテソノ
 思想ヲ以テ言語ニ發スレバ。必ズ亦ソノ處ニ羈
 體場アリトコレ精神ノ大ナル人ハ。凡俗ニ怪シ
 クテ羈體場ニ刑セラルホクイフ意ナリ。
 長^(三) 教道ヲ以テ人故ニ刑殺セラレシ人
 瑣格刺底ハ希臘ノ聖人ト後世ニ稱セラレシ人
 ナリ。年七十二ニ及ビ。雅典ノ人之ヲシテ毒ヲ飲
 シムル刑ニ處シタリ。蓋シ瑣氏高尚ナル教道ヲ

以テコノ時世ノ偏見謬説ニ敵シタルガ故雅典
 ノ人瑣氏ヲ訟フルニ其國ヲ守護スル神祇ヲ藐
 視シ邪説ヲ以テ少年ヲ煽動シソノ心ヲ敗壞ス
 ト言レタリ。此時ニ當リ上ニハ瑣氏ヲ罪人ト定
 メシ暴虐ナル裁判官アリ。下ニハ瑣氏ノ事ヲ理
 解セザル愚頑ナル人民アリ。瑣氏ハ徳善ノ勇ヲ
 以テ皆能ク之ヲ忍ビタリ。瑣氏死ニ臨ミ靈魂ノ
 死セザルコノ理ヲ論ゼリ。ソノ裁判官ニ語リシ
 末期ノ言ニ曰ク。今正ニ我ト子ト。幽明ノ別ヲ爲
 ス時至レリ。然レモ我ト子ト二人。何レカ最モ善

キ命運ヲ有スルヤ。舉世ノ人得テ知ル能ハス。獨
 リ上帝ノ知ルアルノミ。
 ④教法及ビ學術ノ故ヲ以テ窘逐セラレン人
 教法ノ故ヲ以テ世人ヨリ窘逐セラレン大人豪
 傑及ビ思想者古ヨリ許多コレ有リ。伯爾諾ハ時
 人ニ偽詐ナル理學ト稱セラレ。生ナガラ羅馬ニ
 於テ焚殺セラレタリ。死スルニ臨シテ異教糾察
 院ノ裁判官ニ向ヒ。傲然トシテ屈セス。汝ノ我ニ判
 決ヲ言渡ヲ懼ル。一我ガ之ヲ受ルヨリモ甚ハ
 ダシト曰リ。

コレニ繼テ加利列窩ノ如キハ學術上ニ於テ一
 世ニ窘逐セラレ。恰モ教法ノ爲ニ身ヲ殺ス者ト
 同一ナル剛毅ナル品行ヲ顯ハセリ。加利列窩ハ
 地動ノ説ヲ唱フルヲ以テ羅馬ノ僧徒之ヲ目シ
 テ異端トナシ。七十歳ノ時羅馬ノ糾察院ニ召ビ
 質サレ。拷打ハ免カレシガ。牢獄ニ繋ガレタリ。ソ
 ノ窘逐ハ死後ニ至リ猶己ズ。法王ハ加氏ノ屍ヲ
 埋メシ處ニ墓ヲ立ルヲ許サマリケリ。
 フランシスカン 羅馬教ノ名ノ僧。洛惹倍根ハ。格物學ヲ學
 ビシ故ニ。法王ニ窘逐セラレ。化學ヲ研究センカ

バ。妖術ヲ行ナフ刑ニ處セラル。其著書ハ消滅セラレ。身ハ獄ニ投ゼラレ。以テ死ニ至ル。獄ニ在ルコ十年。羅馬ノ法王四代ヲ經タリ。昔シ英國想像ノ理學者窩克含ハ。羅馬法王ニ絶交セラレ。ミュニツクニ流刑セラレ。コ、ニ在テ没セシガ。日耳曼帝ノ友愛保護ヲ受タリシト言リ。剖屍ノ開祖ト稱セラレシ費撒留士ハ。羅馬ノ異教糾察院ニ於テ。異端ト喚做ル。蓋シコノ時ニ當リ。剖屍ノ事ハ世ノ禁ズル所ナリ。恰モ伯爾諾加利列窩ノ天體ヲ說顯ハスヲ以テ罪ヲ得シガ如ク。

費氏ハ人體ノ内景ヲ說キ明スヲ以テ。戮辱ヲ受タリ。士班ノ王ニ。ソノ罪ヲ贖ハレ幸ヒニ生命ヲ全ウン。ホレイランド「聖國」耶蘇ノ聖跡ニ行旅シ。歸路ザンテニ於テ窮貧ニ迫リ。寒疾ヲ得テ。壯齡ナルニ卒セリ。コノ人ヤ好學ノ「アルテール」以テ身殉學術者トイフモ可ナルベシ。

(五) 倍根ノ理學始メハ世人ニ譏謗セララル

倍根ノ著ハセル「ヒムラガシ」書名始メテ世ニ出シ時。大ニ譏謗ヲ受タリ。コノ書若シ行ハレナバ。學術變革ノ危害ヲ醸シ。政府ヲ顛覆シ。國立ノ教法ヲ

妨礙 スベシト言レタリ。倍根ノ「モキヘリヤルヒロフ」試
 驗ノ理學ハ。基督教ノ信心ヲ妨グトモ言レタリ。
 倍根ハ三位一體ヲ信ズル人ニシテ。且ツ大ニ理
 學ノ進歩ヲ世上ニ施セリ。然ルニソノ同時ニ斯
 答白ト曰ル人。一書ヲ著ハン。倍根ノ説ヲ駁シ。凡
 ソ理學試験ニ從事スルモノヲ。倍根面ノ人ト稱
 シ。コレヲ擯斥シタリシガ。倍根ノ理學ハ。今日ニ
 至リテ益顯ハレ。ユノ斯答白モ。此事ニ由テ其汚
 名ヲ世ニ留メタリ。

六 理學者世人ニ誣讒セラレシ例

哥白尼ノ門生ハ。教法ニ背ク者トイヘル名ヲ被
 ムリテ。窘逐セラレ。客不列爾ハ。異端ト稱セラレ
 タリ。牛董ハ。極メテ真朴純粹ナル人ナルガ故ニ。
 教大長培納的之ヲ評シテ。余未ダ牛董ノ如キ極
 白ナル精神ヲ有スル者ヲ見ズト言シホドナル
 ニ。ソノ重力ノ法ヲ發明セルヲ以テ。神ヲ廢スト
 誣告セラレタリ。富蘭林雷電ノ理ヲ發明スルヲ
 以テ。亦牛董ノ如キ罪名ヲ以テ。誣告セラレシ
 アリシトナリ。斯比諾雜ハ猶太人ニ絶交セラレタリ。斯氏説ト

品行論第五編
コロノ理學ヲ以テ猶太教ニ敵スト想察シテカ
クノ如キ處待ヲ為シナリ。其後斯氏ハ又刺客ノ
爲ニ殆ソド其命ヲ失ハントセリ。然レモ斯氏ハ
最後ニ至ルマデ剛勇ニシテ屈撓セズ。全ク自己
ニ倚賴シ。卑賤貧窮ニシテ世ヲ没タルハ尊トム
ベシ。
第加爾的ノ理學ハ人ヲ導ビキ教法ヲ信ゼザラ
シムト誣讒セラレ。洛克ノ教道ハ「マテリアリスム」物信
者物トイフ人ト外ニ神ヲ生ズル邪說ナリト譏ラレタ
リ。今時ニ在テ拔克蘭及ビセヂウツク設地咽ノ如キ察地學

士ハ古來神示ノ地說ヲ顛覆スルト誣告セラレ
タリ。サレバ古ヨリ今ニ至ルマデ天體地儀ニ於
テ及ビ窮理學ニ於テ新大發明ヲ爲ス者ハ未ダ
死信ノ教法家及ビ小量ナル學者ヨリシテ異端
邪說ノ名ヲ取ザル者アラザレナリ。
新大發明ヲ爲シ人縱ヒ宗教ニ背クト言レザル
モ其職業上ヨリ毀罵セラレ多少ノ困難ヲ受ザ
ルモノ殆ド罕ナリ。厚倍ハ血ノ運行ノ理ヲ發明
シ。白爾ハ神經症ノ理ヲ究メシ時何レモ皆世人
ニ毀謗セラレ其職業之ガ爲ニ大ニ妨ゲラレタ

リ。翰他曰ク。平生我が爲セシ些小ノ善事ハ。極大ノ艱難ヲ以テ。極大ノ對敵ト。争ヒ戰カヒ。然ル後。纔ニ做シ得タルモノナリ。以上言トコロニ由テ。之ヲ觀ルトキハ。古ヨリ今ニ至ルマデ。斯世ニ於テ。學術智識ノ領地。開拓シテ。漸ク大ナルナレド。ソノ進歩スル度ゴトニ。未ダ曾テ大精神アリ大力量アルノ人。奮熱剛毅。專心一意。自ラ特ミ自ラ助クルニ由ザル者アラザルナリ。蓋シ今日開明ノ人類。上等ノ社會ニ尊敬セラルル。古ノ人ハ。ソノ生時ニ當リ。未ダ曾テ

一世ノ人ヨリ妨礙セラレ。毀謗セラレザル者アラザルナリ。

七 古時學術ノ窘逐ハ後世ノ鑒戒タルベシ

古時ニ在テ學術ノ人ヲ寬許セズ。テ之ヲ虐遇セシ事ハ。今世ノ鑒戒ニ供スルニ足レリ。何トナレバ。已ニ異ナル者ヲ容忍スベキヲ教フル未ダ之ヨリ善モカラザレバ。但シ異說ヲ唱フル人モ。宜シク自ラ戒シメ忍ンデ。律法ヲ遵守スベシ。ソノ思慮忠實ナルベシ。ソノ言語ニ發スルモノ。必ズ其心ニ證スル者ナルベク。又自由ニシ

テ眞實ナルベシ。普拉的曰ク。コノ世界ハ由上帝
ノ人ニ示ス所ノ書牘ナリ。コノ書牘ヲ讀之ヲ
學ビ。ソノ眞意ヲ理會スベシ。然ルキハ。眞上帝
ノ大能。大智。大仁ヲ感覺スル益深ク。領悟スル益
明カニ。謝恩ノ情益厚ク。人心上ニカクノ如キ效
驗ヲ生ズルコトナリ。蓋シテ。眞上帝ノ剛勇ノ榮名。後世
學術ノマルテ。身ヲ殺シテ。ソノ剛勇ノ榮名。後世
マデ朽ザルベク。之ニ倍シテ。教法ノ信心ノ爲ニ
マルテ。トナル人ハ。ソノ榮顯更ニ大ナリトイフ
ベシ。蓋シ人男女ニ限ラス。其良心ヲ欺カザル爲

ニ閑居獨處ニ於テ。艱難痛苦ヲ忍ビ。他人ハ勸勉
モナク。一言ノ慰藉ヲモ聞カズ。特ニ己ガ信心ノ
爲ニ死ヲ效シテ悔ヒザルハ。ソノ勇強眞ニ驚感
スベシ。彼ノ戰場ニ在テ。萬人ノ共ニ見共ニ競フ
處ニテ。勇氣ヲ彰ハスハ。怯弱ナルモノモ。或ハ之
ヲ能ス。然ルニ。コノ眞理ノ爲ニ。良心ニ負カザル
爲ニ。危險ヲ冒シ。艱難ニ對敵シ。理義ヲ伸サント
シテ。剛勇ヲ生ズルハ。一旦ノ血氣慷慨ニ出ルト
異ナリ。蓋シ世教ヲ扶持シ。人心ヲ德義ニ導ビク。
其功大ニシテ。其名永ク死セザルベキナリ。

八職分ヲ盡シ良心ニ從ガヒ死ニ就シ人
 職分ヲ盡サントスル高尚ナル意思ニ原ヅキ英
 豪ナル品行ヲ顯ハス人ハ史冊上ニ於テ最モ尊
 貴ナル事實ヲ後世ニ傳ヘ吾等ヲシテ敬仰セシ
 ムルコト獨リ男子ノミナラズ嬌柔温和ナル婦人
 ニシテ剛勇ノ志氣アリ艱難ニ臨ンデ退縮セザ
 ル者亦乏シト爲ズ例ヲ言バ安納亞斯丘ハ新教
 ヲ信ズル故ヲ以テソノ夫ニ棄ラレ倫敦ノ教大
 長ニ拷問セラレ其骨ノ脱スルマデニ四肢ヲ引
 伸サレシガ一聲ノ號泣モ聞カズ身體ヲ動サズ

特ニ己ヲ苦シムル人ノ面ヲ静カニ觀テソノ罪
 ヲ認メズ又改宗ヲ爲サルコトヲ言タリ拉的馬及
 ビ律德禮ノ如キ拉氏ハ欣然トシテ死地ニ就キ
 毫モソノ命運ノ厄ヲ哀シムノ容アラズ律氏ハ
 拉氏ノ心ヲ慰サメテ曰ク善ク安心シ玉ヘ真
 神ノ恩ニ賴テ今日英國ニ於テカクノ如キ燭ヲ
 點ズソノ光ハ永ク滅セザルベシト馬利代亞爾
 ハ辛カトイヘル宗派ヲ信ズル婦人ナリソノ説
 教ヲ人民ニ聽カレメシニ由テ新英國ノ彪力單
 派ノ人之ヲ縊刑ニ處シタリコノ婦人ハ赤シテ

シカツホールド刑ヲ行フト譯スニ登リ傍立者ニ向ヒ
口演スル所アリテ後恬然歡然トシテ死ニ就キ
シトナリ

九 摩爾ノ事

英國ノ王顯理第八世ハ屢ソノ后ヲ廢立セシ人
ナリ安瑪摩爾之ガ宰輔ト爲リシ時顯理ノ理ニ
背キ后ヲ立ント欲スルヲ拒ミシカバ王怒テ之
ヲ殺セリ摩爾ハ自ラ良知ハ心ヲ欺キ非理ヲ認
テ道理ト爲ヲ欲セズ寧死ストモ假妄ノ事ヲ證
セズ怡然トシテエ縊刑ニ就キ安然トシテ死シタ

ノ摩爾最後ニ其子羅巴ニ向ヒ余上帝ニ謝ス
コノ戰場ニ我公打勝タリトソノ浩然ノ氣真ニ
凱旋スル者ノ如シ豈剛勇ト言ザルベケンヤ

十 摩爾ノ妻ノ事

大人君子ノ艱難危害ニ罹ルノ時ニ當リソノ妻
ノ之ヲ寬慰シ之ニ勢カヲ添ル者古ヨリ多ク有
ルコトナルニ摩爾ハ名「城牢」ニ禁獄セラレシ間
ソノ妻ニ苛遇セラレタリ其妻以謂ク摩爾特ニ
英王ノ言ニ從ガヒソノ求ムルコトヲ許シナバ固
ヨリ自由ノ人タルヲ得テ至ルシイノ美屋ニ住シ

書籍ヲ擁シ。林園ヲ玩ビ。畫閣ニ遊ビ。ソノ妻子ト
 群居スルヲ得ベキナリ。何故ニ。己ノ道理ニ固執
 シテ。自ラ禍災ヲ擇ビ取ルヤト。蓋シ摩爾ノ心事
 ヲ曉ラザルナリ。一日其妻摩爾ニ謂テ曰。余今マ
 デ汝ノ妻トナリシガ。汝ノカクマデニ愚ナル事
 ヲ爲出サントハ。實ニ言語道斷ナリ。汝今教大長
 ガ爲タリシ如キヲ爲ニ過ズシテ。立ドコロニ正
 ニ赦サレ。自由ノ人ト爲ルベキニ。コノ汚穢ナル
 牢舎ニ坐シ。蟲鼠ト群ヲ同ウシ。以テ自ラ足リト
 爲ス。何ゾ變計ヲ思ハザルヤト。然レモ摩爾ハ自

ラソノ職分ヲ盡ス。ハ心ヨリ。王ヲ非理ニ入ル
 ヲ欲セザル故ニ。ソノ妻ノ勸言ヲ聽ベキヤウナ
 シ。遂ニ答ヘテ曰ク。コノ室ハ。我家ニ比スレバ。豈
 ニ天ニ近カラズヤト。其妻輕蔑シテ。詰ラヌ。詰ラ
 ヌト曰ク。トナリ。其首博ク。火ヲ對命。其
 摩爾ノ女子馬加列。羅巴ハ。全ク其母ト異ナリ。其
 父ニ固ク正理ヲ守ルヲ勸メ。ソノ牢舎ニ在シ。間
 善ク其父ヲ慰安シ。子タルノ職ヲ盡レタリ。摩爾
 筆墨ヲ用フルヲ許サレズ。故ニ石炭ノ小塊ヲ以

テ書ヲ作り馬加列ニ贈ル。其中ニ曰アリ。愛心深
 キ汝ノ書ニ答フル石炭ノ筆何ゾ我意ヲ盡スニ
 足ンヤト。摩爾ハ身ヲ殺シテ眞實ヲ成タル人（マル
 テイルトーヴラシナイ）ト稱セラルベシ。偽誓ヲ為スヲ
 欲セズンテ眞實ニ遵ガフガ故ニ死禍ヲ得タリ。
 コノ時代ノ野習トシテ其首斬ラレテ後倫敦ノ
 ノ橋上ニ懸ラレシカバ馬加列ハ毅然トシテ其
 首ヲ請ヒ受ケ之ヲ埋葬シ我若シ死セバ亦コノ
 ニ埋メヨト命ジタリ。多年ノ後馬加列羅巴ノ墓
 開カレシ時ニ摩爾ノ遺骨馬加列ノ胸ト覺シキ

處ニ固附スルヲ見タリシトナリ

①馬丁路暢ノ事

日耳曼ノ教法革新ノ事ヲ成タル馬丁路暢ハソ
 ノ身ハ死セザリシガ羅馬教皇ニ敵スルヲ公
 言シタリシ日ヨリ日々ソノ命ヲ失フノ危ヲ顧
 ミザリシナリ。路暢ノ大争賽ハ始ヨリ全ク獨立
 ニシテ黨與ナク幫助者ナシ。路暢ニ敵スル者ノ
 衆ハ實ニ驚愕スベキホドナリ。一日嘗テ言ケル
 ハ彼ノ一方ニハ學者才子有位者有勢者サンクテ
 聖者（ムルス）大衆（クニテウル）榮威赫奕（カクエキ）聖跡（ミラクル）アリテ

我ニ敵シ。此一方ハ味格立弗、始メテ聖書ヲ譯セシ人、勞連、昨
 華拉及ビ路惕、即チ貧人ナリ。昨日ノ人ナリ。數箇
 朋友アルノミ。路惕ハ異端ヲ唱フルト、訟告セ
 ラレ。日耳曼帝ヨリ「ウラムスニ於テ訊問スベシト
 召バレンカバ、自ラ之ヲ辯解セント、彼ニ赴カン
 トセリ。路惕ニ從ガヒシ人々、之ヲ止メテ、若シ往
 カバ、其命ヲ失ハシ、必セリ。逃レ去ルニ如ズト
 曰ハ、路惕答ヘテ、否々我往ザルベカラズ、惡魔ノ
 數、縱ヒ屋上ノ瓦ヨリ三倍多クトモ、何ゾ妨ゲン
 ト。或人又路惕ニ警メテ、彼ニ若爾日ノ公アリ、君

ノ為ニ猛烈ナル敵ナリト言バ、路惕曰ク、我必ズ
 往クベシ。縱ヒ若爾日ノ公、雨ノ下ルガ如ク多ク
 アリテ、九日九夜、降り續キタリトモ、何カ有ンヤ
 ト。遂ニウラムスニ赴ムキケリ。
 路惕ウラムスニ着シ。古キ鐘樓ノ見エテケレバ、ソ
 ノ乗リシ車ニ立ツ、我等ノ神ハ一個ノ城寨ナ
 リト云ル歌ヲ唱ヘタリ。コノ歌ハ、教法改革ノ「マ
 ルセイリス」法國ノ叛亂ヲ激動ト言レタリ。コノ歌詞
 ト音曲トヲ、路惕ノ二月前ニ口占シタリシト
 ナリ。

ウラルムスノ大集會ノ日ニ近ヅキン頃路暢ハ老武者ナル若爾日弗累垓士トニ路ニ逢フコロ老武者ソノ手ヲ以テ路暢ノ肩ヲ拍チツ、善僧善僧ヨ。汝ソノ爲ス所ヲ慎シメヨ。汝ノ今將ニ戰ハントスルモノハ我等ハ曾テ戰ヒシ者ヨリ更ニ難キソトイヘバ路暢我ハ聖經ト吾良心トヲ以テ防禦セント欲スト答ヘタリ。

路暢ノコロ大集會ニ出テ己ノ説ヲ主張シ敵人ヲ防禦シタリシ勇猛ナル辯論ハ史冊上最モ光榮ナル章段ナリ最後ニ日耳曼皇帝路暢ニソノ

前言ヲ改メンコトヲ勸メケレバ之ニ答ヘテ曰ク。若シ聖經ノ証據アルニ由テ余説ノ謬誤ヲ駁セラレ。余真心之ニ服センニハ余ハ悔改スベシ。然ルニ非ルヨリハ吾ノ良心ニ背イテ前言ヲ改ムルコト能ハズ。余ハ吾信心ニ由テ公言スルモノ。此ノ如シ陛下コレヨリ外ナルモノヲ余ニ望ムトモ得ベカラズ。余ノ立住スルトコロ。特ニ此ニ在リ。上帝余ヲ保佑セリト。蓋シ路暢ハ世上ハ帝王ヨリモ遙ニ崇高ナル大權カアル妙身ハ命令ヲ聽キコレヨリ授カリタル職分ヲ盡サント欲

ス其剛毅ノコ、ニ至ル豈ニ怪ムニ足ンヤ。
 其後路揚畧額士トニ在テ衆敵ニ窘迫セラレシ
 時言ケルハ假シ余ヲシテ五百箇ノ首アリテ寧
 口盡ク之ヲ失フトモ余信ズルトコロノ一箇條
 ヲ改ムルヲ欲セスト路揚亦他ノ勇剛ノ人ノ如
 クソノ勢力ノ次第ニ增長スルコソノ艱難ノ漸
 次ニ加益スルニ視テ而ソ之ニ抗敵シテ竟ニ克
 勝セザルコナシ發典曰ク日耳曼ノ中ニ路揚ノ
 死ヲ羨ンズルニ及ブ者一人モアルカラスト
 嗚呼路揚ノ德義ノ勇ニ賴テ吾儕後人思想ノ自

由ヲ得及ビ人智ノ正大ナル理道ヲ證スルヲ得
 タリソハ惠澤何ゾ終極スル所アラハシヤ。
 ③忠直勇毅ナル人ハ死ヲ怕レズ恥辱ヲ取
 凡ソ忠直勇毅ナル人ハ死ヲ怕レズ恥辱ヲ取
 ヲリハ寧死シテ悔ザルナリ斯の拉福德ノ亞爾
 爵ハ「ロイヤリスト」王家ニ忠ナル者ナリソノ刑ニ處セ
 ラレシトスル時行刑場ニ進ミ近ヅクソノ行歩
 ノ容貌恰モ大將ノ三軍ヲ率井テ凱旋スルガ如
 シ曾テ罪人ノ死刑ニ就ガ如キニ似ザリシトナ
 リ民政黨ナリシ顯理トマタ毅然トシテ行刑場

ニ赴キ。宣言シテ曰ク。一萬度ノ死ト雖モ寧甘シ
 ジテ之ヲ受ベシ。良心ト貞正清潔ノ行ト。我之
 ヲ重ニズル。全世界ニ逾タレバ之ヲ汚ス。欲セ
 ズト下ノ最モ苦難ヲ覺エシハソノ妻ニ別レシ
 時ナリ。ソノ妻ハ城樓ノ窓ヨリ下シ瞰レバ木ハ
 ソノ帽ヲ扇ギ呼ッテ曰ク。我愛妻ヨ。我ハ天ニ上
 ラントス。コノ大風雨ノ中ニ汝ヲ遺シテ我ハ天
 ニ旅行セントスト。將ニ刑セラレントスル時。群
 衆中ノ一人アリ。言テ曰ク。コノ座ハ君ノ最榮ナ
 ル座ナリト。木之ニ答ヘテ實ニ然リ。曰ク。我ハ天
 喜涯ナク見エシトナリ。

喜涯ナク見エシトナリ。
 而事功ハ忍耐ノ多少ヲ視テ等級ヲ定ベシ
 利運ヲ得ルトハ。勞苦ノ酬賞ナリ。然レモ人或ハ
 勞苦忍耐スル間ニ。利運ノ先兆。少シモ見エザル
 者アリ。恰モ黑暗中ニ種子ヲ播ガ如ク。ハノ根ヲ
 生ジ芽ヲ發スルトハ。必セリト雖モ。目前ニハ直
 ニ之ヲ見ル能ハザル。之ナラズ。時トシテハ屢
 失敗シテ頓ニ前功ヲ失ワカ。如キヲ覺ユルトア
 リ。抑モ極善ナル計算ハ。只一道アルノ之。幾多ノ
 失敗ヲ經歷シ。幾多ノ抗敵ニ對向スルトモ。決シ

テ中止スルヲナク勇氣ヲ鼓シ戰鬪ヲ勵ミナバ
 彼ノ堡臺ニ討チ勝ザル以前ニ許多ノ敵人ハ既
 ニ戰死スベシ凡以英雄ノ事功ヲ顯ハセル小大
 ノ分量ハソノ戰カヒシ勝利ニ由テ計フベカラ
 ズ宜シクソノ苦戰ニ耐ヘ艱危ヲ忍ビタル剛勇
 ヲ比較シテ等級ヲ定ムベキナリ
 ⑤道義ノ勇ハ戰場ノ勇ニ勝レリ且夫
 邦國ノ爲ニ死ヲ輕シテ戰ニ勇ムトモ常ニ敗績
 スル者アリ教法ノ爲ニ災害死亡其身ニ集マリ
 敵人ニ勝開ク聲ヲ發セラレテ悔ヒザル者アリ

新發明ヲ爲ント欲シ艱難ヲ忍ビ愁苦ニ耐ヘテ
 屈セズ怕レザル哥倫布ノ如キ者アリ以上ノ類
 ハソノ道義ハ勇巍々トシテ古今ニ高ク後人ヲ
 シテソノ典型ヲ仰ガシムルニ足りコレ等ノ勇
 ハ戰場ニ死シテ功績ヲ成シタルニ比スレバ遙
 ニ勝レタリトイフベシ彼ノ戰場ノ勇ハ時トシ
 テハ顛狂ノ如ク血氣ニ激スルニ過ザルトモア
 ルナリ

⑥夫人々ノ當ニ務ムベキ剛勇ヲ論ズ
 剛勇ニ種々アリコノ世界ニ於テ必須ナルモノ

ハ。英武ノ俊傑ニ非ザルナリ。剛勇ハ。毎日ノ生涯
 ノ中ニ在テ顯ハルハ、一恰モ武將ノ戰場ニ在ル
 ガ如シ。剛勇ノ最モ必要ナル者ノ例ヲ舉ンニ人
 毎日ノ間、正直忠厚ナルベキヲ勇、誘惑ニ抵抗ス
 ベキヲ勇、言語眞實ナルベキヲ勇、實ニ己ニ有ル
 者ヲ有トシ、無者ヲ有ルガ如クニ佯ハラザルハ、
 勇、己ガ生計ヲ爲シ得ルノ度ヲ踰ズ、他人ノ財ヲ
 損セザルノ勇、以上ノ剛勇ハ、人々ノ當ニ務ムベ
 キモノナリ。

天下ノ禍患罪惡ハ、人ノ心志柔弱ニシテ定ラザ
 ルニ由テ生ズルモノ多シ、即チ剛勇ハ、缺乏ニ由
 テ生ズル者大分ニ居ル。蓋シ人某々ノ事ハ、理ノ
 當然ナリトイフヲ知ルベシ。然ルニ必シモ之ヲ
 行フノ勇ヲ有セズ。某々ノ事ハ、吾為ベキ職分ナ
 リトイフヲ知ルベシ。然ルニ必シモ之ヲ成シ完
 ウセント志氣ヲ振起セズ。カクノ如キ柔弱ニシ
 テ定規ナキノ人ハ、誘惑ハ物事ニ遇ゴトニ、否ト
 イフ字ヲ言能ハズ。而シテ之ニ落サルハ、ナリ其朋
 友惡ヲ為セバ。即チソノ様ヲ學ビ容易ク不善ノ

路ニ陥入スルコナリ。

①主意ヲ出シテ定斷スルヲ慣習トナスヘシ
人ノ品行ヲ支柱スル者ハ他物ヲ假ルニ非ズ自
己ノ強剛ナル作事ニ在ルノミ而シテ之ガ中央ノ
主トナリテ動カヲ起サシムル者ハ心志ナリ。サ
レバ心志ヨリ動作ヲ發シ動作ヨリ品行ヲ形ヅ
クルナリ。然ラバ心志ノ慣習ハ最モ慎マザルベ
カラズ宜シク心志ヲシテ定斷判決ニ習ハシム
ベシ。然ラザレバ惡ニ克テ善ニ從ガフコト能ハズ。
主意ヲ出シテ定斷スルハ堅立シテ動カザル勢

カヲ強クスルナリ。然ルヲ最初ニ當リ。一步ナリ
トモ惡ニ讓リナハ。忽チ敗亡ノ路ニ入りテ救脱
スベカラズ。
人各自ラソノ主意ヲ造リ出スベシ。然ルヲ他人
ニ向ヒソノ意見ヲ問ヒ之ガ助ヲ求ムルハ。當ニ
無用ナルノミニ非ズ。甚ハダ惡シキコトナリ。コレ
平素ノミナラズ。意外ノ變。緊要ノ事ニ當ルニモ
務メテ自己ノ力ニ依頼シ。自己ノ勇ヲ振作スベ
シ。他人ノ助ヲ仰ガザルヲ要ス。故ニ常ニ自ラ主
意ヲ出シテ定斷ヲ爲スヲ以テ慣習トナサザルベ

カラズ、普拉答克ノ英雄傳ニ曰ク、馬色同ノ王嘗
 テ戰鬪ノ最中ニ、ヘルキエ名神ノニ祭ヲ獻ズトイフ
 托言シテ戰場ヨリ引退キタリ。ソノ間ニコノ
 王ノ敵ナル義彌留士ハ、神助ヲ祈リ、ソノ手
 ニ劍ヲ持シ、勇ヲ振フテ、遂ニコノ戰ニ勝タリシ
 トナリ、嗚乎、人生毎日ノ行事ノ戰場ニ於テ、亦カ
 クノ如キモノアリ。察セザルベケンヤ。
 先事ヲ成スハ、為ノ一字ニ在リ
 世ニ或ハ剛毅ナル志向ヲ形ヅクレドモ、竟ニ言
 語ノズニ止マルモノアリ。又事業ヲ企ツトイヘ

遂ニ為ザルニ終ルモノアリ。計策ヲ設クト雖
 未ダ從事セズシテ已モノアリ。此他故アルニ
 非ズ。剛勇ノ志氣ノ乏シキナリ。是故ニ人ハソノ
 舌ヲ靜黙ニシテ、ソノ行事ヲ捷給スルニ若ハナ
 シ。又人ノ生涯ヲ做スニモ、事務ヲ行フニモ、急速
 ニ辨理スルヲ尚グ。多ク議論スルヲ尚バズ。要
 シテ之ヲ言バ、萬事ヲ成就スルハ、トイダ為スノ一
 字ニ在リ。秩洛宗曰ク、緊要ナル大事ヲ做ニハ、
 苟モソノ事明白ニシテ、急切ナランニハ、柔弱ナ
 ル心ヲ以テ踟躕スルヲ用ヒズ。堅定セル主意ヲ

以テ速ニ之ヲ實事ニ行フベシ。又新ラシキ生涯
 ヲ始メ新ラシキ事功ヲ始メントナラバ決シテ
 時日ヲ覓メテ之ヲ待ツ勿レ。譬へバ飲食シ睡眠
 スルガ如シ。若シ飲食睡眠ヲ耽擱シテ來日ヲ待
 バ。飢渴勞憊スルヨリ外ハアラズ。
 又(三)德善ノ勇ヲ振作スベシ
 コ、二人ニ於テ必要ニシテ欠^{カク}ベカラザルモノ
 アリ。即チ德善ノ勇ヲ大ニ振作スベキナリ。其
 故ハ「^{ハソサイテイ}社會」ト稱スル者一般ニ壞惡ノ風流
 行スルトキハ之ニ抵抗スルモノハ獨リコノ德

善ノ勇ナレバナリ。抑モ男子婦人ヲ論ゼズ。各ソ
 ノ屬スル所ノ種族ノ風俗ノ奴隸ニシテ婦人ハ
 尤モ甚シシカノミナラズ。社會ナルモノハ知ズ
 覺ヘズ。黨類ヲ成テ。獨自一箇ノ人ニ敵對スル性
 質ヲ有^{タモ}テリ。蓋シ教法ノ宗派。貴賤ノ級位。職業ノ
 種類。各所謂^{イハユル}ソノ社會アリテ。各ソノ間ニ行ハル
 ル所ノ風俗禮儀アリ。而テソノ社會ノ人ハ。以
 ニ一致シ。コレヲ守ラザルベカラザル情狀ナリ。
 是故ニ人或ハ社會好尚ノ獄ニ囚ハレ。或ハ風俗
 ノ獄ニ繫ガレ。或ハ意見ノ獄ニ入ラレ。者十人

ガ十人ニシテ、ハ己ガ宗教ノ規法ハ外ニ出シ
 トスル、獨自一己ノ思想ヲ出ス者甚ダ少シ、己ガ
 黨類ノ外ニ出テ、獨自一己ノ者ヲ行ハントスル
 勇氣アル者ハ甚ダ少シ、要スルニ社會ノ流風ヲ
 逐フニ過ズ、ソノ自由ノ空氣ヲ呼喚スル者ハ甚
 ダ少シ、譬ヘバ、飲食衣服ノ如キ、競フテ社會ノ風
 ニ倣ヒ、寧、借財ニ入リ、貧苦ヲ受ルモ、ソノ種族ノ
 式樣ニ違フヲ欲セズ、我等常ニ印度人ノ其頭ヲ
 平ニシ、支那人ノ女、ソノ足ヲ纏フヲ笑フヲナレ、氏
 畢竟我國ニ於テモ、風俗ノ羈絆ヲ受ケ、自ラ醜陋

ニ入テ省覺セザル者アリ、コレ等ハ、德善ノ勇ア
 ルニ非レバ、脱シガタシ、
 卅 今世德善ノ怯弱ヲ論ズ
 德善ノ怯弱トイヘルモノ、一般世上ニ顯ハル、
 一、公衆ニ在テモ、家私ニ在テモ、皆然リ、富貴ノ人
 ニ阿諛スルニ止ラズ、貧窮ノ人ニ向ヒ、亦諛佞ヲ
 爲ス、コレ即チ德善ノ怯弱ニ由テ生ジ來ルナリ、
 昔ハ諂媚スル人、己ヨリ尊貴ナル者ニ向ヒ、敢テ
 眞實ニソノ意見ヲ言ズ、即チ眞理ヲ隱シテ、彼ノ
 意ニ徇ガフヲ務メタリ、然ルニ、今日ノ諂媚ノ人

ハ却テ卑下ナル場所ニ於テ敢テ真理ヲ言ヒ顯
サバル姿ニ成リ行キタリコレ他ナシ人民總體
ニ政事上ノ權勢ヲ得タルヲ今日遥ニ古代ヨリ
勝レタルガ故ニ人民ニ諂媚スル心意生長シコ
レニ由テ人民ニ佞諛シ柔輒人言ヲ以テソノ意
ヲ慰和スルヲ務トスル一種ノ風習ヲ醸成セ
リサルカラニ人民自ラ徳ナシト思フ者ニ向フ
テモ諂媚ノ人ハソノ徳アリト證言スルヲ醜ト
セズ真理ヲ公言セント欲シテモ人民ノ之ヲ聽
テ不快トセンヲ憚リ寧ソノ利益トナルベキ理

論ヲモ屈シテ敢テ言ズシテ之ヲ避ルコトハナ
レリソノ甚シキニ至テハ縱ヒ人民ノ意見ソノ
實ニ行ハルベカラザルヲ知ルト雖モコノ一輩
ノ人ハソノ説ニ附和シ之ヲ怨察スルノ情狀ヲ
偽ハテ顯ハスニ至ル徳善ノ怯弱コトニ至テ亦
極レテ人ノ外首風良ヲ見ルコトナシ
入富^⑤人民選舉ニ與カル人ハ世ニ媚ル者多シ
尊貴ナル品行ヲ有スル人ハ決シテカクノ如ク
ナラズ蓋シ極高ナル教養ヲ受ケ極善ナル情狀
ヲ有スルガ故ニ自ラソノ身ヲ屈シテ世人ニ媚

故ニ人民選舉ニ至ツテハソノ數ヲ得ル少シ
 而メ教養全カラズ。情狀善カラザル人却テ多數
 ノ保舉ヲ得ルナリ。獨リ此ハミナラズ。爵位人
 人。富厚人。學問アル人ト雖モ。毎ニ民選ニ中レ
 ル庸愚ノ人ノ前ニ低首屈身スルヲ見ルナリ。
 コノ庸愚ノ輩ハ寧ロ道理ヲ屈シ公正ヲ失フト
 モ。衆民ノ意見ニ違フヲ欲セズ。丈夫ノ志氣ナク。寛
 大ノ度量ナク。特ニ俯順屈和スルアルヲ知ル人
 世。人ノ迷謬ヲ破ラントスルノ勇アラズ。特ニ
 世人ノ意見ニ雷同スルアルヲ知ル人モ。恰モ死

魚ハ水上ニ浮ビ流ルハ。如キハミ。尚何ゾ川流
 ニ沂ノボリ逆波ニ向ツテ游泳スル勢力勇氣ア
 ランヤ。
 ③人民ニ倭スル者ハ忌憚スル所ナシ
 人民ニ倭シ物情ヲ収ムルナリ。近年ニ始マリ。ソ
 ノ流行甚ダ速ナリ。コノ事公務ヲ掌ル人ニ延蔓
 シ。ソノ品行之ガ爲ニ下等ニ淪シ。威重ヲ失フ。ト
 殊ニ甚シ。是ニ於テ自知良心ナル者ハ。彈力ヲ有
 セザルコトナリ。一たび屈曲スレバ。ソレニ止マ
 リ。再ビ翻跳シテ伸直スルノ勢ナシ。既ニ天良ノ

心ナケレバ。意見ノ確然不拔ナルモノ有ルナ
ク。ソノ己ノ室ニ在ルトキハ。這般ノ意見アリ。公
堂ニ出ルトキハ。又他様ノ意見アリ。私室ニ在テ
嫌フトコロノ説モ。稠衆ノ中ニ在テ稱譽スルヲ
愧ズ。ソノ弊害亦極レリト曰フベシ。且己ガ説ヲ
改變スルト曰フモ。真心ニソノ非ヲ知テ然ル
ニ非ズ。ソノ黨與ニ入ルノ利益ヲ見ルヨリシテ。
速ニ他説ニ移易スルナリ。故ニ今日ニ在テハ
偽善者モ汚壞ニハ見エズ。偽善者ハ猶憚カル所
アリ。コノ輩ハ忌憚スル所ナシ。

④世人率自己ノ意見ヲ主張スル勇氣ナシ
德行上ノ怯弱ナルヲハ。上ニ徹シ及ビ下ニ徹セ
リ。一方ヨリ行ヒ出セバ。一方ヨリ反動ヲ生ズ。サ
レバ偽善ノ下及ビ時世ニ諂ラフ。上等社會ニ
流行シ。又下等社會ニ及ベリ。夫高位ニ立ル人ス
レ己ノ意見ヲ主張スルノ勇氣ヲ有スル能ハズ。
何ニシテ卑キ地位ニ居ル者ノ之ヲ能シ得ルヲ
望ムベケンヤ。抑モ人ハ大抵ソノ己ガ前ニ立ル
トコロノ儀表ニ從ガフモノナリ。且又容易ニ避
ケ逃レテ。都合ノ善方ニ轉變スルモノナリ。故ニ

ロニ是トスルモノヲ。或ハ行ニ顯ハサズ。ロニ非
 トスルモノヲ。或ハ行ニ發セリ。カクノ如キ人ニ
 ハ。封ジタル箱。孔アリ。四角アルモノヲ與フルニ
 如ズ。ソノ行爲ヲコ、ニ隱シテ。自ラ出沒スル自
 由ナルベシ。民愛ヲ得ント欲スル人ハ賤シムベシ
 民心民愛ヲ得ルコトハ。今日ニ在テハ。自己ノ真正
 ノ好惡スルトコロヲ枉テ。他人公同ノ好惡ニ徇
 ザルヲ得ズ。故ニ貴ゲニ足ルモノナシ。露西亞ノ
 諺ニ曰。堅硬ナル脊骨ヲ以テ。他人ニ怒ラル者
 カタクコトキ

ハ名譽ヲ揚ル。能ハズ。然レモ民愛ヲ漁獵セ
 ント欲スル人ハ。ソノ脊骨ハ脆軟ナリ。故ニ俯仰
 屈伸スルコト自由ナレバ。人民ノ好ムトコロニ向
 ヒ。何ノ方ニナリトモ。進ムコトヲ得ルナリ。
 民愛ヲ得ント欲シ。人民ニ諂ヒ。真理ヲ枉ゲ。人民
 ノ卑キ趣味ニ合フヤウニ。或ハ之ヲ書ニ筆シ。或
 ハ之ヲ口ニ談ジ。カクシテ得タル民愛ハ。正直ハ
 ル人ハ目ヨリ視レハ賤シムベシ。就中黨類ノ分
 ル。ヨリシテ敵衆ヲ惡ムヨリシテ得タル民愛
 ハ。更ニ藐忽スベシトス。惹列迷便單嘗テ世間總

體ノ情狀ヲ言テ政事上ニ就ル議論ノ根由ヲ察
 スルニ多數ノ愛好スル意見ヨリシテ生ズルモ
 ノ少ク少數ノ敵仇ヲ惡ム意見ヨリシテ生ズル
 者多シ是故ニ政論ハ畢竟自ラ私スル情ト我意
 ヲ張ル情トノ勢力ヨリ凝聚スルモノナリト
 曰リ今日人民ノ情狀ヲ察スルニ便單ノ言ルモ
 ノト異ナルモノ其幾人アラシヤルモ
 其最上等ノ品行ヲ有スル人
 最上等ノ品行ヲ有スル人ハ眞實ヲ説明スルノ
 剛勇ヲ有テリ縱ヒ己ガ説ニ由テ時人ニ牴牾シ

民愛ヲ失フトモ毫毛顧ミル所ナシコロ子ル
 哈陳孫ノ妻哈氏ノ事ヲ道テ曰ク哈陳孫ハ未ダ
 曾テ世俗ノ稱譽ヲ求シテナク民愛ヲ得ルヲ以
 テ自ラ誇リシトナシ蓋シソノ事ヲ行フヤ唯完
 善ニ之ヲ爲ストヲ樂シムノミ曾テ他人ニ稱讚
 セラルヲ望マズソノ己ノ良心ト道理トヲ保
 守シ之ヲ以テ占據ノ地ト爲ス故ニ決シテ良心
 ニ反シ時俗ニ殉ガフヲ爲サズ己ノ當ニ爲ス
 ベキ善事ト認ムル時ハ寧ロ普天下ノ人ニ惡マ
 ルトモ必ズ之ヲ爲スヲ務メタリ哈氏ハ事ヲ

見ル。直チニソノ真面目ニ接シ、明々白々ナリ。時俗ハ譽ニ曇ラサレタル眼鏡ヲ掛テ之ヲ見ルニ非ザルナリ。

其民愛ヲ得ルヲ怕レシ人姑ニ太マテ良シク民心民愛ヲ得ルト云フ。卑下ナル世俗ノ意味ニテ言ルモノハ之ヲ有スルニ足ルベキ價アラヌモノナリ。蓋シ人苟クモソノ才能アリテ善ソノ職分ヲ盡サンニハ自己ノ良心ヨリ稱許セラレ、ヲ得ベシ、然ルトキハ極善極高ナル意味ニテ言ル民愛モ亦必ズ自ラ從ガツテ得ラルベキ

ナリコレ潤巴金東言ナリ。カ查徳洛勿爾義地高士ハ蘇格蘭ノ議官ニシテ。

著書ヲ公ニシ名ヲ得タル者ナリ。晩年ニ及ビ民愛ヲ得ル。太ハダ盛ナリシガ。一日ソノ女子ニ向ツテ言テ曰ク。我ハ民愛ヲ得ル。怕ルベキホド盛ニニナリタリ。何トナレバ人ハ民愛ヲ得ル。甚シクナルトキハ。總シテ何事ニモ善カラザルモノナリ。聖書ニ世上ハ人盡ク汝ヲ善稱讚スル時ニ。汝ハ禍ナリ。何ニトナレバ古代ノ人皆偽先知者ヲ稱譽シタリシ故ナリト曰ヲ見ズヤ。

聰明ナル心智ニ原ヅケル剛勇ハ自主獨立ノ品行ノ活動ナル情形ナル人タルモ必ハ獨自一己ニテ世ニ在ラ得ベキ勇強ナルベカラズ而シテ徒ラニ他人ノ影響トナル勿レ人タルモノハ自己ノ勢力ヲ發出スルヲ要ス自己ノ考思ヲ考思スルヲ要ス自己ノ意見ヲ話説スルヲ要ス自己ノ主見ヲ務メテ作り自己ノ確知ヲ造ルベキヲ要ス是故ニ曰ク一個人ノ主意ヲ造ルヲ敢テセザル者ハ怯弱者タラザルヲ得ズ主意ヲ造ルヲ

欲セザル者ハ懶惰者タラザルヲ得ズ主意ヲ造ル能ハザル者ハ愚者タラザルヲ得ズ
 先剛勇ナル精神ヲ欠者ハ事ヲ成ス能ハズ人若シ剛勇ナル精神ヲ欠トキハ中道ニシテ志氣挫折シテソノ爲ストコロノ事ヲ成就スル能ハズ之ガ朋友ヲシテ期望ヲ失ハシムルナリ譬ヘバ戰場ニ臨ミ將ニ鋒ヲ交ヘントスル時一步コトニ勇氣漏脱シテ遂ニ全ク失フモノ、如シコノ人ハ即チ決斷ニ乏シク勇剛ヲ欠キ忍耐ヲ有セザルナリ故ニ常ニ危難ヲ料リ機會ニ臨ミ

ノノ輕重ヲ度リ。急ニ之ニ乘ズルヲ知ズ。故ニ勇
 カヲ出スベキ機會ハ、徒ラニソノ前ヲ過ギ去リ、
 決シテ再ビ歸リ來ラザルナリ。
 ③人ハ眞實ヲ言フ以テ職分ト爲ス
 人タルモノハ眞實ヲ愛好シ、眞實ヲ談説スルヲ
 以テソノ職分トナス者ノ如シ、故ニ胸中ノ實ヲ
 語ルベシ。良心ニ負クベカラズ。英國古ノ民政家
 約翰比模ノ言ニ曰ク我寧艱難危害ヲ忍受シテ。
 眞理ヲ談説シ之ヲ伸張セン。我欲ス。我隱黙言
 ザルノ故ヲ以テ眞理ヲシテ屈抑セシムルヲ欲

セズト。是故ニ何事ヲ論ゼズ人苟モ正直公平ノ
 心ヲ以テ十分ノ考思ヲ爲タル後、コノ事ハコレ
 ニ相違ナシト實證ヲ得タラシニハ、必ズ當然ニ
 カヲ竭シテ之ヲ行事ニ出スベシ、カクノ如クニ
 行テ方ニ義ニ合フト爲ス。蓋シ人或ハ社會ノ情
 況^キ由^ル。或ハ事務ノ形勢ニ由テソノ胸中ニ是
 ト思ヒ實證ト信ズル者ヲ言ント欲スレバ、必ズ
 明々ニ彼ト仇敵トナリ。我ガ説ヲ主張シ彼説ヲ排
 斥セザルベカラザルコトアリ。カ、ル時ニ景ヲ見
 テ情ヲ生ジ。若シ我ヲ屈シ。彼ニ從ガヒ。我が是ト

信ズルモノヲ棄テ彼ノ非ト思フモノニ和同ス
ルハ。特ニ怯弱トシテ卑シムベキノミナラズ。實
ニ罪惡トシテ算スベキモノナリ。世ニ種々ノ弊
害アリテ之ヲ矯正セント欲セバ。亦必ズ種々ノ
方便ヲ用フベシ。然ニ場合ニ由テハ。必ズ抵抗シテ
勝ザルベカラザルモノアリ。コレ等ハ哭泣シテ
降服スベカラズ。必ズ戰鬥シテ打倒スベキナリ。
④德善ノ人ハ一世ノ代理トナリ罪惡ニ敵
端正ナル人ハ偽贋ヲ惡ミ。眞實ナル人ハ欺妄ヲ

嫌ヒ。公平ヲ愛スル人ハ強暴ヲ逞ムスルヲ惡ミ。
清淨ナル心ヲ有ル人ハ濫惡不平ナルコトヲ仇視
スルハ。是自然ノ理ナリ。是故ニ此等ノ人ハ。此等
ノ罪惡ト戰ヒ。務メテ必ズ之ニ勝ント欲スルナ
リ。古ヨリ今ニ至ルマデカクノ如キ人ハ。其一世
ノ代理ヲナシテ。德善ノ勢力ヲ顯ハス。夫レ力カ
クハ。如キ人ハ。仁善ノ心ニ本ヅキ。剛毅ヲ以テ支
柱トナシテ。世上ノ社會ノ日ニ新ニナリ。上進ス
ルヲ保護誘掖スルナリ。抑モ世上ニ二個ノ情形
アリ。惡ナル情形ハ。善ナル情形ニ向ヒ。敵對仇視

論語集注

卷之五

スルコトナリ。故ニ善人君子。常ニコノ惡ナル情形ヲシテ。善ナル情形ニ變化セシメント欲シ。常ニ戰鬪猛進セザルベカラズ。然ラザレバ。コノ世界ハ。自ラ私シスルト穢惡トノ二者ニ據奪セラレベシ。試ニ思ヘ。諸ノ改革ヲ唱ヘタル大家。及ビ身ヲ殺シテ仁ヲ成ス人。ソノ事業。一トシテ惡ニ向ヒ。戰鬪スルニ非ル者ナキヲ。一トシテ欺詐ト惡行トノ讐敵タラザル者ナキヲ。救主ノ使徒。教會ヲ創立スルモ。亦世間ノ惡敵ニ向ヒ。之ヲ征服セシト欲スルニ外ナラズ。蓋シ驕傲。自私。謬妄。

及ビ教法ヲ信ゼザルコト。コレ等ノ罪惡ヨリ救ヒ出サント欲シ。百艱千阻ト戦カヒ。餘カヲ惜マザリシナリ。近世ニ在テハ。額蘭ゲラン未爾マイエル。沙伯シャープ。ママ兆力查格伯田テウリキヤトコブデンノ如キ。タゞ丹誠ノ心ヲ以テ世上ノ衆敵ニ抗シ。大事業ヲ成就セシハ。殊勝ナリシ事ドモナリ。

⑤ 天下ヲ治理スル者ハ剛毅ナル人ナリ。普天下ヲ導ビキ。之ガ案内ヲ爲シ。之ヲ治理スル者ハ。勇強剛毅ナル人ナリ。柔弱怯懦ナル人ハ。死シテ後。痕迹ヲ留メズ。勇強剛毅ナル人ハ。ソノ心

純一正直ニシテ。事ヲ為スニ。精カアリ。恰モ光明
赫奕タル痕迹ヲ世ニ存スルガ如シ。ソノ儀範ハ
後人ノ追思景慕スル所トナリ。ソノ思想ソノ精
神ソノ剛勇。永ク後起ノ人ヲ感移シ。繼續シテ已
ザルコナリ。

世剛毅ノ力ハ神異靈怪ノ效ヲ顯ハス
剛毅ノ勢力ハ古ヨリ今ニ至ルマデ。人ヲシテ憤
熱激勵ノ心ヲ生ゼシメ。神異靈怪ノ效能ヲ奏セ
シムル者ナリ。剛毅ノ勢力ハ品行ノ勢力ノ最要
ナル根源ナリ。人ヲ輔翼シテ大事ヲ成シムル勢

カナリ。剛毅ノ心志アル人ハ義理ノ正レキ者ヲ
扶植セント欲スル時ハソノ勇ヲ堅石ノ上ニ立
テ居エ。大敵ニ向ヒ。必勝ヲ期シテ。毫毛疑ハザル
ナリ。大關牧羊人タリシ時。敵軍ノ圍中ニ入り。直
チニ進ンテ。珂利亞ト闘カヒ。遂ニ之ヲ殺セシガ
如キ。豈ニ神異靈怪ノ效能ヲ奏スル者ト非ズヤ。
世艱難ニ勝ツハ自ラ已ヲ信ズルニ由ル
人ノ能艱難ニ勝ツハ。ソノ自ラ勝得ベシト信
ズル故ニ由ルコト多シ。シカノミナラズ。自ラ
已ヲ信ズルコトハ。他人ヲ感移シテ。亦能ク自ラ信

ゼシムルモノナリ。談撒嘗テ海中ニ在シ時。風濤烈
 シク起リ。談撒ヲ載タリシ船ノ甲比丹。膽ヲ喪ヒ
 爲トコロヲ知ズ。談撒喚ハリテ曰。汝何怖ルヤ。
 汝ノ船ハ。談撒ヲ載タリト。コノ大將ノ剛勇忽チ
 傳染シテ他人ニ及ビ。其ヲシテ共ニ皆剛勇ナラ
 シメタリ。蓋シ剛強ナル性質ハ人ハ。怯弱者ヲ恐
 懼シテ言ナカラシメ。且己ノ志意ヲ以テ怯弱者
 ナ心ニ入レ。之ヲシテ已ト共ニ事ヲ做シムルモ
 ナリ。蓋氣力ノ強勇ナルハ實地練習五才ヲ長ス

甲ハ氣力強クシテ智慧ノ幾分ヲ有ス。乙ハ氣力
 ナクシテ智慧ヲ充分ニ有ス。コノ二人事ヲ擔當
 シテ。孰レカ最モ速キニ達スルヤ。乙ハ甲ノ遠キ
 ニ及ハザルナリ。蓋シ氣力ノ強剛ナルハ人ヲシ
 テ實地練習ノ才ヲ長ゼシムルモノナリ。氣力ノ
 強キハ人ニ與フルニカト重トヲ以テス。氣力ノ
 強キハ品行ノ敏快運動スル勢カナリ。人苟モ氣
 カアリテ之ニ加フルニ聰慧アリ。己ヲ守リテ自
 若ナレバ。人生萬事ヲ作テソノ才能ヲ極善ニ用
 フルヲ得ベキナリ。

其非常ノ功ヲ成スハ心思氣力ノ強キニ在
 上ニ言ル道理ナレバ古ヨリ今ニ至ルマデ非常
 ノ功績ヲ成ス人ヲ觀ルニソノ天賦ノ才能或ハ
 中等ニ過サレドモ盡ク心思氣力ノ強毅ナル人
 ニ非ルハナシ又コノ世界ヲ動カシ最モ勢力ア
 リシ人ハ英才ノ人ニ非ズ深信確證スル所アツ
 テソノ事業ニ從事シ器量宏遠志向堅定ニシテ
 又阻遏スベカラザルノ氣カアル人ト例ヲ舉
 げテ
 平 漢 罕 默 德 路 惕 諾 克 斯 加 爾 平 雷 闕 拉 空 斯 禮 人

如キ其人ナリ
 自 己 剛 毅 ハ 艱 難 ニ 勝 ツ 仁 勇 ニ 善 美 ニ 行
 人 若シ 剛 毅 ニシテ 又 且 勉 强 耐 久 ナレバ 何 ナル
 艱 難 ニシテモ 之ニ 勝 ツ ヲ 得 ベキ ナリ 丁 達 爾 嘗 テ
 發 拉 第 ヲ 評 論 シテ 彼 人 ハ ソノ 熱 時 ニ 當 ツ テ 志
 意 ヲ 形 ヅ ク リ ソノ 冷 時 ニ 當 ツ テ ソノ 志 意 ヲ 善
 ク 作 ス ト 曰 リ 抑 モ 恒 心 耐 久 ノ 日 ハ 苟 モ 以 財 方
 向 ヲ 正 シ ク シ ソノ 業 ト ス ル 所 ヲ 爲 セ バ 歳 月 ト
 共ニ 増 殖 シ テ 遂ニ ソノ 賞 ヲ 獲 ル ヲ 失 ハザルベ
 シ コノ 事 ハ 極メ テ 卑 賤 ナル 人 ニ テ モ 自 己 ノ 堅

志定カニ憑リソノ行為ヲ勉ムレバ必ズ成就ス
ルノ期アルベキナリ蓋シ事ヲ成スハ己ニ由ル
人ニ由ルニ非ズ他人ノ助ニ^{カウタク}靠^{ヨリタクム}トスルコトハソノ
用甚ハダ少ナキナリ彌開爾安日洛ソノ恩顧ヲ
受シ人死セシ時是言ヲ作テ曰ク余今ニシテコ
ノ世上ノ前景ノ美ニシテ希望アル者率ム子皆
幻空ノ觀ニ過ギズ一モ^{マホロシ}捕^{ツラマシ}捉スルニ足ル者ナキ
ヲ知レリ人ハ自己ニ^{ツラマシ}依^{ツラマシ}頼スルヨリ外ハアラス
自己ノ^{チツチ}價^{モト}値自己ノ物事ヨリ外更ニ善美ニシテ
安全ナル^{チツチ}路^{モト}程ノアラヌコトヲ知レリ

剛毅ハ慈愛ト相合ス
剛毅ハ慈愛ト相反セザルノミナラズ反ツテ慈
愛ト相合スルコトナリ是故ニ最モ剛勇壯毅ナル
行為アル男子婦人ノ中ニ最モ溫柔慈愛ハ心情
ヲ看出セリ查爾斯那比爾ハ印度ニ於テ豪勇ヲ
顯ハセシ大將ナリシガ狩獵ノ樂ヲ止タリメノ
心獸類ヲ生ヲ傷ルヲ見ルニ忍ビザルガ故ナリ
ト云フ其同胞維廉ハ半嶋史ノ作者ナリシガ亦
慈愛温和ナルヲ以テ聞エタリ惹迷士吳的蘭亦
有名ノ勇將ナリシモ極勇猛ニシテ且極溫柔ナ

ル人ト謂ベシ。婦人ヲ待スル尊敬ニシテ。小兒ニ
 向フテ慈愛ナリ。弱者ヲ見テハ之ヲ扶助シ。壞汚
 者ニ對シテハ。嚴正ヲ守リ。忠直ナル人及ビ功勞
 アル人ニ向ヒ。懇切忠愛ナリ。ソノ自ラ己ヲ行フ
 ニ於テハ。心事明白ニシテ。德行潔清ナル。青天白
 日ノ如クナリ。額列未兒嘗テ西德尼ヲ評シテ曰
 ク。彼ハ貴重ナル人ト稱スベキ。眞實ノ儀型ナリ。
 勝利ヲ得ベキ當然ナル人ナリ。改革ヲ爲シ殖民
 ヲ爲スニ適當ナル人ナリ。極大極難ノ事ヲ成シ
 得ル人ナリ。ソノ志ハ首トシテ人類一般ノ情景
 得ル人ナリ。ソノ志ハ首トシテ人類一般ノ情景

又善シ。ソノ生國ノ君民ノ爲ニ心カヲ盡シ。福利
 ヲ圖ルニ在ル人ナリ。コノ語ヤ移シテ以テ吳
 的蘭ヲ評スベシ。

○兎黒王子威名アリテ謙讓ナリシ事

彼多左戦ニ英國ノ太子義德瓦俗^{アレックキプリンス}黒王子ト稱
 ス。大ニ法人ヲ敗リ。ソノ王約翰^{ジョン}トソノ太子トヲ
 生捕ル。國ニ歸リシカバ。黒王子ハ每晚ソノ捕ヘ
 タリシ法王及ビ太子ヲ宴饗シ。親カラ之ニ侍シ
 テ。慇懃ニ敬禮ヲ盡セリ。抑モ黒王子ノ威名大ニ
 敵國ニ震ヒシガ。ソノ禮貌ノ厚キ。謙讓ノ深キニ

量ヲ見ルニ足レリ。蘭德爾弗ノ向フトコロノ敵
兵ソノ數衆多ニシテ。之ニ勝ンテ覺束ナク見エ
レカバ。道額拉斯ハ蘭氏ヲ助ント欲シ。急ニ用意
ヲ爲シ。馳セテ戰地ニ向ヒタリ。既ニシテ蘭氏ノ
勝利ヲ得テ敵ヲ追返シタリト聞キ。道額拉斯大
ニ呼ハリテ曰ク。止マレ。止マレ。彼既ニ勝タリ。救
フヲ要セズ。若シ猶進デ己ガレ。然。彼給功ヲ減ゼ
ントテ。軍ヲ還セシトナリ。同輩ハ
⑤文場ノ戰ニ英雄寛弘ノ氣象アリシ人
文場ノ戰ニ於テ。亦英雄寛弘ノ氣象ヲ顯ハセシ

例ヲ舉ン。法國ノ拉普拉斯嘗テ少年ノ理學者比
阿的ヲ待セシ行爲ハ。感ズルニ餘アリ。比阿的或
日。法國ノ學士會院ニ於テソノ文ヲ朗讀シタリ。
ソノ坐ニ會スル學士輩。コレヲ聽畢リ。ソノ文章
未ダ人ノ道ヲ經ズ。全ク創意獨造ナリシヲ賞シ。
ソノ前程萬里ヲ祝賀シタリ。門士有名ノ大ニ比
氏ノ傑出セシヲ喜ベリ。拉普拉斯亦ソノ講論ノ
明白ナルヲ稱揚シ。遂ニ比氏ヲ招キ。己ノ家ニ伴
ヒ歸ル。既ニシテ。書齋ニ案内シ。年ヲ經テ。黃色ニ
ナリシ稿本ヲ出シ。比阿的ニ示シタレバ。豈ニ料

ランヤ。比氏ノ此日ニ稱譽ヲ得タリシモノト同
ジキ講解ナラントハ。拉普拉斯ハ比氏ニ堅ク命
ジテコノ事ヲ秘セシメ。寧ロソノ自ラ困苦シテ
得タリシモノヲ埋没シテ。コノ少年ノ名ヲ成サ
シメタルハ。真正ノ大人トイフベキナリ。然レモ
比氏ハ五十年ノ後。コノ秘事ヲ世ニ公ヤケニシ
タリ。シカラズハ。コノ事。遂ニ人ノ知ル者ナカリ
シナラン。
剛勇ナル人ハ亦寛大ナリ。亦溫柔ナリ。ソノ敵ヲ

待スルニ於テモ。彼ノ不利ニ迫リテ。之ヲ殘虐セ
ズ。及ビ彼ノ防グ能ハザル者ヲ暴害スルコトナシ。
兩軍血戦ノ最中ニ在リ。雖モ寛大溫柔ノ行アリ
シ例。少カラズサレバ。徳丁元ノ戦ニ奮闘火ノ如
クナリシニ。法國騎兵隊ノ年少キ一將。マサニ英
ノ兵隊ヲ撃ントセシ時。ソノ英將。既ニ一手ヲ斬
リ落サレ。片手ニテソノ韁ヲ執ルヲ見テ。法將ハ
ソノ劍ヲ舉ゲ。禮容ヲ作テ過去リシトイヘリ。
日耳曼ノ帝查爾斯第五世。ソノ軍ヲ率井維丁堡
ヲ攻取リ路傍ノ墓ヲ見ニ往タリ。查爾スノノ碑

文ヲ讀ル間侍朝ノ臣。コノ墓ヲ發キ異端人ノ骨
 ヲ焚ント請フ。查爾斯ハ正直ナル怒ヲ作シソノ
 頬ヲ赤メテ曰ク。予何ゾ死者ト争フ。ヲ爲ン。彼
 ノ諸人ニ崇敬セラルハ我ニ於テ何ゾ干ラン。
 留亞里斯的列大人ヲ形容スル語
 今ヲ距ル二千年前希臘ノ大賢亞里斯的列真正
 ノ君子(即チ大人)ヲ形容シテ曰。大人君子ハソノ
 運命善キ時モ其命運惡シキ時モソノ已ヲ修ム
 ル所以ニ於テ中正ニ合ハザルヲナシソノ運命
 ニ在ル者ハ之ヲ如何トモスルヲナシト雖モソ

ノ已ニ在ル者ニ於テハカクスレバ高ク舉ラレ
 ベクカクスレバ降シ黜ゾケラルベキ緣由ヲ知
 レリ。然ルニ人ノ世ニ在ル勝利ト失敗ト未ダ必
 シモ預知スベカラズ。故ニ大人君子ハ勝利ニ遇
 フテ喜躍セズ。失敗ヲ受クトモ憂惱セズ。危難已
 ニ臨ムニ及ンデハ必シモ之ヲ逃避ケス。亦已ヨ
 リ之ヲ惹致サズ。蓋シ無益ノ掛念少ナキガ故ナ
 リ。ソノ言語緘黙ニシテ緩徐ナリ。然レ氏ソノ當
 ニ言ベキ時ニ當レバ之ヲ言フ。明白ニシテ且
 勇剛ナリ。好ンデ他人ノ善ヲ稱譽シ。他人ヨリ受

シ損害ヲ顧ミズ。自己ノ事ヲ説カズ。亦他人ノ事ヲ説カズ。益シ自己ノ譽ヲ受ルニ意ナク。他人ノ咎ヲ彰ハスヲ欲セズ。瑣屑ノ事ヲ呼號セズ。亦他人ノ助ヲ貪求セズトイヘリ。

○**陋小ナル人ヲ論ズ**

上ニ言ヘル者ニ反シテ。陋小ナル人ハ。陋小ナルヲ好メリ。而シテ謙遜寛大義俠ノ諸徳ノ一モ有セズ。シカノミナラズ。他人ノ柔弱ナルニ乘ジ。孤立ナルヲ慢ドリ。權位ヲ得ル。トニ汲々トシテ。百方ノ術ヲ盡シ。少シクモ忌憚スル所ナシ。然ト

雖カクノ如キ人ハ。卑地ニ在レバ。猶容恕スベシ。若シ顯達ノ地ニ升ラシメバ。益ソノ醜ヲ露ハシソノ位ニ合ハザルヲ見ル。故ニ諺ニ猿猴ハ攀ル。益高ケレバ。益ソノ尾ヲ顯ハスト言リ。

○**異行事ノ善惡ハ意思方法ニ由テ異ナリ**

凡ソ事ハソノ之ヲ行フ所以ノ意思方法ニ由テ。善ニモ惡ニモナル。均シク是レ人ニ物ヲ贈ルナリ。或ハ義俠ノ精神ニ出テ。或ハ鄙吝ノ意思ヲ藏ス。贈物ヲ受ル人ニ在テ。カナラズコレヲ覺ル。トナリ。便戎孫貧ウシテ。且病ニ卧シタリシ

時。英國ノ王卑シキ一使ヲ遣リ。幾許ノ金ヲ贈リ
 ケリ。コノ硬直ナル詩翁。ソノ使ニ對シ。請フ陛下
 ニ語ヨ。陛下ハ我ガ陋巷ニ住スルヲ以テ之ヲ贈
 ラル。然ルニ陛下ノ精神ハ陋巷ニ住セリト言リ
 剛強忍耐ノ精神ハ品行ヲ形ヅクル所以ニ於テ
 必要ナルモノナリ。獨リ人生有用ノ源ナルノミ
 ニ非ズ。亦人生ノ幸福ノ基ナリ。之ニ反シテ怯懦
 ナル性質ハ不幸ノ大ナルモノナリ。是故ニ智者
 ハ常ニ言リ。ソノ子女ヲ教育スル第一ノ主要ハ

何事ヲモ恐懼セザルヤウニ慣習ヲ爲シムベシ
 恐懼ヨリ恐懼スベキモノナシ。恐懼ヲ免カル
 ンモ。其他ノ慣習ニ由テ為シ得ラル者ノ如ク
 ナルベシ。注意ノ慣習。勤勉ノ慣習。學問ノ慣習。快
 樂ノ慣習。トイハズヤ。我ハ恐懼セザルノ慣習ヲ
 痛切ニ言ント欲ス。
 恐懼ハ想像ノ子息ナリ
 恐懼ノ生ズル所以ヲ察スルニ多クハ想像ニ原
 ゴカザル者ナシ。コレ恐懼ハ想像ノ子息ナリ。想
 像ハ惡事ノ未ダ起ラザル前ニ惡事ノ景象ヲ胸

中ニ造ルモノナリ。然ルニ想像ノ如キ。真ハ惡事
ハ生ズルハ稀ナリ。是故ニ許多ノ人勇氣ヲ出シ
テ真正ノ危難ト相戦ヒ。之ニ勝ント欲スルニ往
往想像ノ危難ヲ畏懼シ。痿跛退縮ニ終ルヲアリ。
故ニ人宜クコノ想像ヲ嚴ニ規法ノ中ニ制御ス
ベシ。若シ然ラザレバ。中道ニシテ禍患ニ遇ヒ。遂
ニ之ニ上流ヲ占ラレ更ニ自ラ造ル想像ノ重負
ノ下ニ伏シ沈ミ。自ラ起ル能ハザルニ至ルベシ。
剛勇ナラシムル教育ヲ施スハ。婦人ヲ教育ス

ル分内ニ屬セズ。然レモ其實ハ婦人ノ爲ニ必要
ナル。音楽、法蘭西語、及び地球儀用法ヲ學ブノ
上ニ踰タリ。斯多兒曰。婦人ハ「柔軟ナル
恐懼アルベク。自ラ卑下シテ愛ラシクスベシト。
我ハコノ説ニ反シテ。婦人ハ堅定及ビ剛勇ナラ
シムル教育ヲ受ベキヲ要ス。蓋シコノ堅定剛勇
ハ。婦人ヲシテ益扶助アラシメ。益自己ニ倚信ス
ルヲ得セシメ。更ニ益有用ニシテ且安樂ナラシ
ムル方術ナリ。

剛勇ナル志氣、溫柔ナル心情

怯懦ニシテ膽細キ人ハ決シテ觀ルニ足ルモノ
 ナク、恐懼驚慌スル人ハ、毫モ愛スベキナシ、心思
 ニモセヨ。身體ニモセヨ。總テ軟弱ナルハ、廢疾ト
 伍ヲ同ウスベシ。剛勇ノ人ハ、美雅ニシテ尊嚴ナ
 リ、而シテ温和和平ナルモノ。自ラコソ、剛勇ト共ニ
 存セリ。亞禮^{アレイニエツエ}舌弗爾^{シエツエ}ソノ女子ニ書ヲ與ヘテ曰ク。
 吾鍾愛スル女子ヨ、務メテ剛勇ナル志氣ヲ有ス
 ベシ、溫柔ナル心情ヲ有スベシ、コノ二個ハ、婦人
 ハ真正ナル性質ナリ。且、人世ニ居テハ、苦難ノ事
 ハ來ルハ、誰人モ之ヲ避ル能ハズ。命運ヲ待ツハ、

唯一道アリ、福運ニモセヨ。禍難ニモセヨ。之ニ居
 ル高貴ナル品行ヲ修メヨ、汝何如ナル災厄ニ逢
 フトモ、心ヲ喪フ勿レ。若シ然ラバ、汝ハ爲ニ惡シ
 ク。及ビ汝ノ愛スル人ノ爲ニ惡カルベシ。艱難ト
 戰ヒ、再ニ至リ。三ニ至リ、鬪戰愈久ウシテ、精神益
 新ナルハ、人主ノ産業ナリ。
 ⑤ 極小ノ痛苦ニ惱マサルハ、極大ノ害ナ
 リ
 疾病ト悲哀トノ二者ヲ忍受シテ愁嘆セザル
 ハ、婦人ヨリ剛勇ナルハナシ、ソノ剛勇モ愛情

ト伴フ時ハ益大ナリ。婦人ハ極重ナル患難ニ試
ミラル。時能ク之ヲ忍耐スル。男子ト異ナル
ナシ。然ルニ極重ナル災禍ニ忍ベドモ極小ナル
苦痛ニ堪ル能ハザル。アリアリ。察セザルベカラズ。
故ニ瑣細ナル苦痛微小ナル恐懼及ビ輕微ナル
惱怒コレ等ハ小々ナリトシテ之ヲ縱ス。勿レ
何トナレバ。コノ細小ナル禍苦ヲ忍バザルトキ
ハ病ヲ醸シ。生命ノ毒トナリ。遂ニハ痼疾トナリ。
憂愁無聊。永ク安慰ノ期ナカルベシ。
細小ナル愁痛ニ惱マサルルハ人心ノ害ニシテ

生命ノ毒トナルトナリ。故ニ之ヲ防遏セザルベ
カラズ。コノ心ノ情狀ヲ醫治シ快安ナラシムル
ハ他ナシ。善徳ヲ養ナヒ才智ヲ長ズル方法ヨリ
外ナラズ。善徳ハ言モ更ナリ。婦人ト雖モ才智ノ
勢力ヲ有セザルベカラズ。蓋シ婦人才智ノ生長
スルニ從ガヒ品行益發出充實スル。トナリ。才智
ハ人事ヲ處斷スルノ能幹アラシメ。心志ヲシテ
強壯奮勇ナラシメ。艱難急迫ノ時ニ際シ。行事ヲ
誤ラザラシムルモノナリ。品行ハ常ニ善徳ヲ守
護シ。教法ヲ培養シ。一世ヲ改革スル極善ノ用ヲ

為スモノナリ。コレ婦人ニ於テモ亦然リ。容貌ノ
美ハ過ギ去ツテ跡ナシ。心術品行ノ美ハ愈老レ
バ愈勝レ。他人ノ慕愛ヲ惹ク最モ大ナルナリ。
便戎孫詩句ヲ以テ尊貴ナル婦人ノ情狀ヲ描寫
シテ曰ク。

婦人ハ禮儀アルベク。容易ナルベク。甘柔ナ
ルベシ。驕慢ニシテ自ラ大ナリトスル罪
惡ヲ免カルベシ。柔徳ハ婦人ノ胸中ニ住
シテ適當ナリ。學識アツテ男子ノ如キ精
神ハ命運ヲ統轄ス。磐石起器ノ如キ命運

ヲ自由ニ紡クリ以テ己ノ自主ノ時限ノ
人用ト為ス。

⊕ 婦人忍受スル剛勇アリシ例
婦人ノ剛勇ハ他ニ施シ加フルヨリハ己ニ忍受
スル上ニ在ルモノ多シトス。且婦人ノ剛勇ハ多
ク家裡ノ生涯幽隱ノ居處ニ在テ行フ。故ニ世人
ニ聽見感賞セラレ。コレガ為ニ心意ヲ慰スルヲ
得ズ。然リト雖モ婦人英豪ナル容受忍耐ハ時ト
シテハ一世ニ耀キ昭然トシテ日光ノ如キトア
リコ、ニ史冊上ニ顯著ナル一例ヲ舉ン。ジエルト

リユテ、ホシテ、**華爾的**ノ夫ハ、**亞爾白**的ヲ殺シタル黨
 與ナリト誣告セラレ。生ナガラ車輪ニテ身體ヲ
 挫カル、刑ニ處セラレタリ。**華爾的**ハ、ソノ夫ノ
 罪ナキヲ深ク知ルガ故ニ、皇后ノ怒ヲモ怕レズ。
 天氣ノ惡ヲモ憚カラズ。ソノ夫ノ終ニ至ルマデ。
 二晝夜ノ間、ソノ側ニ立テ、ソノ苦痛ヲ慰サメシ
 トナリ。

⑤ 婦人英雄ノ武勇ヲ顯ハセシ例

婦人ニ忍受スル剛勇アリテ、特ニ著ルキヲ。上
 ニ論ジタレド、然ルニ獨此ノミナラズ。更ニ又英

雄ノ武勇ヲ顯ハスコアリ。コレ或ハ親愛ノ情ニ
 由リ、或ハ職分ノ意志ニ由テ、然ラシムルナリ。例
 ヲ舉バ、**蘇格蘭**ノ王**惹迷斯**第二嘗テペルスニ舘
 リシ時、叛黨之ヲ襲ヒ、既ニ王ノ居室ニ亂入セン
 トス。王ハ聲ヲ揚テ、ソノ室外ナル一房ニ居リ
 シ婦人ニ助ヲ召ケレバ、コノ婦人等カヲ極メテ
 戸ヲ守リ、王ヲ救テ、兎角スル間ニ逃レ走ラシメ
 ントス。然ルニ叛黨ハ、預ジメ諸室ノ戸ノ鎖ヲ破
 リ、鍵ヲ以テ轉ズル能ハザルヤウニ爲シ置タレ
 バ、忽チ叛黨ハ婦人ノ居レル房ニ衝入ラントシ

ケリ。時ニソノ婦人ノ中ニ道額拉斯ハソノ家ノ
 武勇ノ名ニ負カズ。兩手ヲ以テ戸ニ横タヘ。叛黨
 ヲシテ入ラシメジト。遮リ防グ。叛黨ハ刀劔ヲ以
 テ亂斫スルニ。婦人一輩ハ寸鐵ヲ持セズ。然レモ
 手腕折レテ。婦人皆撃テ倒サルハ。ニ至ラザル間
 ハ。叛黨ヲシテソノ室内ニ一步ヲ入ル、ヲ得ザ
 ラシメシトナリ。東ノ王ハ臥室ニ宿入サシ
 ⑤ 婦人土禮梅兒ノ事
 シヤロツテ。テラ。土禮梅兒ハ尊貴ナル婦人ニシテ。英雄
 ハ氣象ヲ顯ハセリ。巴力門ノ軍勢ヨリ降服スベ

シト促ガサレシニ。土禮梅兒宣言シテ曰ク。我ハ
 夫ニ托セラレテ。コノ家ヲ保守スルナリ。我主ノ
 命令ナクシテハ。我自ラ降ルベキヤウナシ。且我
 ハ。上帝ノ保護ト救助トノ必ズ有ルベキヲ信
 ズルナリト。カクテ。コノ勇剛ナル婦人ハ。一年ノ
 間。コノ家ヲ防ギ支ヘタリシニ。ソノ中。三箇月ハ。
 敵ニ圍マレ。砲丸ヲ打掛ラレシガ。コノ烈シキ攻
 撃ノ時ニ。最モ花々敷防禦ヲ為シタリ。遂ニ王家
 ハ軍ハ來リ救フヲ得テ。危難ヲ免ヘタリ。
 夫人弗蘭林ノ事

夫人弗蘭林ノ剛勇ナルヲ記セザルベカラズ。
ソノ夫弗蘭林ハ北氷海ノ從前未ダ人ノ行ヲ經
ザリシ處ヲ看出サントテ發程セシ後絶テ消息
ナキガ故ニ夫人ハソノ夫ノ存不存ヲ知ラント
欲シ。百方、搜訪シ。屢失望スレモ。遂ニ屈沮セズ。遂
ニソノ踪跡ヲ知ルヲ得タリ。ロヤルジラカレソヤイ
社會ニ於テ夫人弗蘭林ニ「ワウエルスメダル」發明賞牌ヲ
與ヘシ時。貌知孫演說シテ曰。我レ夫人弗氏ト友
タルヲ久シ。歎美スベキ極好ノ性質ヲ具ヘタリ。
彼十二年ノ久シキ間ニ幾回トナク失意シタレ

氏。忍耐シテ且、等待シ。遂ニ最後發遣セシ「ワウエル
トイヘル船ニ乗テ。豪邁ナル麥克林突ニ個ノ大
ナル證據ヲ齎ラレ歸ルニ及ベリ。ソノ一證ハ弗
蘭林從前航海者ノ未ダ至ラザル遠海ヲ越タリ
シ。ソノ一證ハ北西ノ海程ヲ新ニ查出シテ死
シタリシコナリ。夫人ノ志意專一ナルヲ及ビ實
心ニソノ夫ノ爲ニ身ヲ致シタルヲ世誰カ之ニ
並ブモノアランヤ。然ラバコノ賞牌ハ弗蘭林ノ
寡婦ニ屬スベシ。英國人民ノ歡呼慶賀シテコノ
酬賞ヲ與フルモノナリ。

婦人善行ノ實アレバ、名亦逃ルベカラズ
婦人仁愛ノ心ヨリ發シ、自ラ職分ヲ盡サント欲
シ英雄ノ品行ヲ顯ハスモノアリ。然リト雖モ、カ
クノ如キ者多クハ世ニ知ラレズ。其故ハカ、ル婦
人ハ特ニ善ヲ行フヲ愛スル一念アルノミ固ヨ
リ公衆ニ顯スノ心ナク。且家中ニ於テ私ニ行ナ
クナレバナリ。サレドモ名ハ實ノ實中ニ誠ナ
ル者ハ外ニ形ハルノ理ニテ好キ聲名ハ好キ功
勞ニ隨ガフ。コレ常ノ習ナリ。彼ノ婦人ヲ求メズ
シテ名ヲ取り希望セズシテ賞ヲ得ル故ニ之ヲ

以テ却テソノ累ト思フコトアレバ、コレ免カルベ
カラズ。サレバ夫人富來及ビ娘子加便打ハ獄囚
ヲ巡視シ。獄弊ヲ改革スルノ人タルコトヲ世誰カ
知ラザランヤ。娘子乃丁哀兒及ビ娘子加列的ハ
病院ノ看病人タルコトヲ世誰カ知ラザランヤ。
⑤ 德善ノ勇アル婦人ノ事
婦人ノ性ハ家中ニ在テ靜閑ヲ嗜ミ。退縮ヲ喜ビ。
安佚ヲ好ムモノナルニ。世間ニ出テ仁善ノ事ニ
カラ盡シ。コレガ倡首トナルハソノ德善ノ勇ア
ル。決シテ細々ナラザルヲ徵スベキナリ。尋常ノ婦

人ニ在テハ。家ノ境外ニ進ミ有用ノ事ヲ覓メ出
不能ハズ。然ルニ。コノ徳善ノ勇アル婦人ハ。容易
ニ願望スル所ノ者ヲ覓メ出スコトナリ。抑モ心志
アレバ。必ズ方法アリ。男女ヲ論ゼズ。苟モ他人ヲ
救ハント欲スレバ。ソノ方法。ソノ術略。必ズ多ク
有ベシ。特ニ緊要ナルモノハ。情願スル心ト敏捷
ナル手ト。コノ二者ノミ。上ニ姓名ヲ舉タル婦人
ノ如キモノハ。コノ善舉ヲ企ダテ行フ。始ヨリ
ソノ事ヲ選擇シテ。後ニ之ヲ荷フニ非ズ。ソノ道
路ノ傍ニ在ルヲ負タル職分ナリ。ソノ最モ己ノ

近キ處ニ在ルモノナリ。ソノ人擔當シテ之ヲ行フ
ヤ。名ヲ求ムルニ非ズ。利ヲ求ムルニ非ズ。特ニ自
己ノ良心ノ許可ニ出デ。コレニ従事スルモノナ
リ。

柔婦人撒拉馬丁ノ事

牢獄ヲ看視シ教育ヲ勉メタル。撒拉馬丁ノ如キ
ハ。婦人ノ真心腸アリ。婦人ノ真剛勇ヲ具ヘシモ
ノトイフベシ。極貧ナル人ノ女子ニシテ。幼年ノ
時。父母ニ別レ。孤トナリ。ソノ祖母ニ養ハレタリ。
ソノ祖母ハ。カイストルニ住シ。裁縫職ノ手傳ヲ為

シ。一日二一シルリング二十五錢餘ヲ得ルニ過ギス。一千八百十九年ノ事ナリキ。ヤルマウスノ牢舎ニ一婦人ノ入レラレシガ。ソノ小兒ヲ打擲シ。及ビ欺騙シタリシ罪トイフ。此事道路ニ喧傳シタリ。コノ時撒拉馬丁ハ裁縫職ヲ為テ。年尚少カリシガ。コノ話ヲ聞テ。大ニ感動スルトコロアリ。イカニモシテ。彼ヲシテ聖經ヲ讀ミ。ソノ志行ヲ善良ナラシメント。遂ニコノ婦人ヲ見シト欲シ。ソノ牢屋ノ門ヲ叩キ。牢吏ニソノ願ヲ言述タレバ。許サレズ。再三請ヒシカバ。遂ニ入ルコトヲ許サレケリ。

撒拉馬丁ハ。カノ婦人ヲ向ヒ。ソノ意ヲ述ズルニ。婦人涙ヲ流シ。之ヲ謝シタリ。此時ヲ始トシテ。ソノ針工ノ暇ニバ。牢舎ノ罪人ノ情形ヲ善クシ。ソノ苦患ヲ寛スル期ニ用ヒタリ。馬丁ハ。罪人ノ為ニ。且ハ。教法師。且ハ。學校女師ナリ。蓋シ此時ニ當リ。牢舎ニ未ダ此二者ヲ缺タリシカバ。或ハ福音書ヲ讀聞セ。或ハ書ヲ讀之字ヲ書スルヲ教ヘタリ。日曜日ヲ除キ。務メテ光陰ヲ覓メ出シ。ソノ全力ヲ以テ之ニ從事セリ。蓋シ撒拉馬丁自ラ上帝ノ福。ソノ身ヲ庇護シ。コノ職分ヲ授ケ給ヘリト

覺エカクハ勉強シタリシナリ。サレバコノ外ニ
婦人ニ裁縫ヲ教ヘ。布帛等物料ハ自ラ買テ之ニ
給ス。牢中ノ男子ニハ藁細工ノ冠帽ヲ作ルヲ教
ヘ。粗キ襦袢ヲ作ルヲ教ヘ。衣服ヲ補修スルヲ教
ヘ。總ジテ懶惰ナルヲ免カレ。又ソノ憂愁ヲ慰サ
メン。為ニ種々ナル工業ヲ教ヘタリ。カクシテ次
第二囚人ノ工業ヨリ獲ルトコロヲ以テ。資本金
ヲ組立テ。囚人ヲシテ。出牢ノ後ハ正經ノ職業ヲ
以テ活計ヲ營ム。ヨリ得セシメ。就中囚人ノ品行
ヲ觀察シ。其ヲ化シテ良民トナサン。ヨリ勉メタ

リ。既ニシテ撒拉馬丁牢舎ニ於テ勞作スル。太多
カリシ故ニ。ソノ本職ナル裁縫工ハ。看顧ノ人減
ジ。殆ンド成立ガタキ勢トナル。是ニ於テ或ハ牢
舎ノ事ヲ止メ。裁縫ヲ專務トシ。職業ノ回復ヲ謀
ランカトイヘル疑問起リシガ。馬丁ハ。早ク自カ
ラ定斷シテ曰ク。余費用ヲ計ルニ。吾志ヲ變ゼザ
ル。ヨリ能スベシ。真理ヲ以テ他人ニ教諭シ之ガ
為ニ塵世ノ窮乏ニ逼ルハ。固ヨリ我心ノ甘ズル
所ナリ。上帝ニ從ガヒ。職事ヲ行フ。ハ他物ト

比較シ、交換スベカラザルモノナリト、コレヨリ
一層更ニ勵ンデ、牢舎ノ事ニ心カヲ委ネ、毎日六
時間、或ハ七時間、放逸無頼ハ棍徒ヲシテ、循序勉
強ハ會友ニ化セシムルトニ努カセリ。抑モ新入
ノ囚人、或ハ頑傲ニシテ馴化スベカラザル者、或
ハ攫客、或ハ粗暴ナル水夫、或ハ淫蕩ナル婦人、コ
コニ入リテ、始メテ筆ヲ把リ、書ヲ學ブヲ得シナ
リ。馬丁マルティンハ、コノ輩ノ為ニ、或ハ看守シ、或ハ泣涕シ。
或ハ祈禱シ、或ハコノ輩ノ善志ヲ獎勵シ、失望ス
ル者ヲ欣慰ナラシメ、カクノ如ク、勉勞スルヲ二

十年ノ次ヲ經タリ、其間誰一人トシテ助クル者
モナク、ソノ善舉ヲ獎勵スル者モナク、ソノ費用
ハ、悉皆ソノ祖母ノ遺産一年ノ入金十封度ポンド、或ハ
十二封度ポンドヲ以テ支ヘタリシナリ。撒拉馬丁サラマティンノ世
ヲ没シ、二年前ニ及ンデ、ヤルマウスノ地方官、始メ
テコノ仁人ノ功勞ヲ録シ、年金十二封度ポンドヲ給セ
シトイフニ、固辭シテ受ケズ。地方官、若シ受ズハ、
牢内ニ入り、勉勞スルヲ許サズト、嚴命シテ、
レバ、遂ニ之ヲ受ケタリ。後二年ヲ經テ、病デ没ス。
床ニ卧シテ居シ間ニ、神詩ヲ作レリ。眞實ノ精神

あり。教法ノ愛心ソノ中ニ満チ。讀者ヲシテ歎賞
 シテ己サラシム。然レモソノ一生ニ行實ハ以テ
 詩ニ比スレバ更ニ尊貴ナリ。真正ノ剛勇忍耐仁
 愛智慧ヲ具ヘタル者ト云ベシ。又富貴ノ受テハ
 千四八ノ人ノ頭取等ニ給テ平金十二倍賈ル。或
 十ニ倍賈ル。以テ支那ノ世ノ世ノ難事ニ遇
 ン。悉ク以テ味味ノ難事ニ至ル。金十倍賈ルハ
 其ヤ行實ノ善業ニ從テ難事ニ至ル。其費用

西洋品行論第五編終

